

公募制推薦入学試験

募集定員が確定しました。「募集定員」の赤字は変更となった箇所です。
(2017年6月30日付)

学部	学科(コース)	募集定員	日程			出願資格			
			出願期間	試験日 試験会場	合格発表日 入学手続締切日				
心理	臨床心理	25名	郵送出願 (締切日 消印有効)	11月19日@ 品川キャンパス	合格発表日 11月24日@ 本人宛郵便通知	本学当該学科を第一志望として入学を志し、出身学校長の推薦を受けた者で、下記のいずれかに該当する者。 (1)2018年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。 (2)2018年3月高等専門学校の第3学年次を修了見込みの者。			
	対人・社会心理	15名							
法	企業法コース	10名							
	公共政策コース								
	現代社会コース								
経営	経営	10名							
経済	経済学コース	10名							
	国際コース								
	金融コース								
文	哲	9名				11月1日@	12月15日@ 郵送 (締切日 消印有効)	入学手続締切日	本学当該学科を第一志望として入学を志し、出身学校長の推薦を受けた者で、下記のいずれかに該当する者。 (1)2018年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者。 (2)2018年3月高等専門学校の第3学年次を修了見込みの者。
	史	15名				11月9日@			
	社会	15名							
	文	日本語日本文学専攻コース 英語英米文学専攻コース	16名						
仏教	仏教	思想・歴史コース 文化・芸術コース	3名						
	宗	法華仏教コース 日本仏教コース	若干名						
	環境システム	生物・地球コース 気象・水文コース	10名						
地球環境科学	地理	10名							
	社会福祉	ソーシャルワークコース 教育福祉・社会デザインコース	10名						
子ども教育福祉		5名							

◎文学科(英語英米文学専攻コース) 公募制推薦では、英語検定有級者等について判定時に考慮します。

推薦基準	審査方法および注意点
次の二つの条件を満たす者。 (1)大学教育を受けるに十分な基礎学力を有する者。 (全体の評定平均値3.6以上) (2)人物良好な者。	小論文 出題されるテーマについて、高等学校・中等教育学校までの学習を通じて育んできた知識や技能などを用いて800字以内の文章にまとめる(論理性、創造性、文章表現力等をみる)。 面接書類審査 受験生1名に対し、教員2名で行う。 調査書・推薦書など
次の二つの条件を満たす者。 (1)大学教育を受けるに十分な基礎学力を有する者。 (全体の評定平均値3.5以上) (2)人物良好な者。	面接書類審査 受験生1名に対し、原則として教員2名で行う。 志望理由書(800字以内) 事前課題レポート(入学試験要項で出題したテーマについて自己の考えを論理的にまとめる) 調査書や推薦書など(合格後に高等学校・中等教育学校卒業までの学習内容を記載した調査書を提出してもらうことがあります)
次の二つの条件を満たす者。 (1)大学教育を受けるに十分な基礎学力を有する者。 (全体の評定平均値Bランク(3.5)以上) (2)人物良好な者。	小論文 高等学校・中等教育学校までの学習を通じて育んできた問題意識や関心を身近な経営問題と関連づけて自筆で800字程度の文章にまとめる(専門性、論理性、創造性、文章表現力等をみる)。 面接書類審査 受験生1名に対し、原則として教員2名で行う。 調査書・推薦書など
〈経済学コース〉 次の二つの条件を満たす者。 (1)大学教育を受けるに十分な基礎学力を有する者。 (全体の評定平均値3.5以上) (2)人物良好な者。 〈国際コース〉 次の二つの条件を満たす者。 (1)大学教育を受けるに十分な基礎学力を有する者。 (全体の評定平均値3.5以上かつ、英語の評定平均値が4.0以上) (2)人物良好な者。 〈金融コース〉 次の二つの条件を満たす者。 (1)大学教育を受けるに十分な基礎学力を有する者。 (全体の評定平均値3.8以上) (2)人物良好な者。	小論文 高等学校・中等教育学校までの学習を通じて育んできた知識を用い、経済状況を読み解き文章にまとめる(理解度や論理性、文章表現力等をみる)。 面接書類審査 受験生1名に対し、教員2名で行う。 調査書・推薦書など
次の二つの条件を満たす者。 (1)大学教育を受けるに十分な基礎学力を有する者。 (全体の評定平均値Bランク(3.5)以上) (2)人物良好な者。	面接書類審査 受験生1名に対し、原則として教員2名で行う。 調査書・推薦書など
次の二つの条件を満たす者。 (1)大学教育を受けるに十分な基礎学力を有する者。 (全体の評定平均値3.3以上) (2)人物良好な者。	面接書類審査 受験生1名に対し教員2名で行う。 調査書・推薦書など
次の二つの条件を満たす者。 〈環境システム〉 (1)志望学科の専攻分野に深い関心を抱き、その研究を進めるに十分な基礎学力を有する者。全体の評定平均値3.3以上。 または、理科もしくは数学の評定平均値4.0以上。 (2)人物良好な者。 〈地理〉 (1)志望学科の専攻分野に深い関心を抱き、その研究を進めるに十分な基礎学力を有する者。全体の評定平均値3.3以上。 (2)人物良好な者。	小論文 〈環境システム〉 出題された環境に関するテーマについて考察し、800字以内で文章にまとめる(専門性、論理性、文章表現力等をみる)。 〈地理〉 出題された次の2問の中から1問を選択し、解答する。1. 地形図の読図に関する問題。2. 出題されるテーマや資料(新聞記事や統計資料)に関する問題。 解答にあたり、高等学校・中等教育学校までの学習を通じて育んできた知識を用い、800字以内の文章にまとめる(理解度や論理性、文章表現力等をみる)。 面接書類審査 受験生1名に対し、原則として教員2名で行う。 調査書・推薦書など
次の二つの条件を満たす者。 (1)大学教育を受けるに十分な基礎学力を有する者。 (全体の評定平均値3.3以上) (2)人物良好な者。	小論文 提示された課題を読み、自己の考えを800字以内でまとめる(専門性、論理性、創造性、文章表現力等をみる)。 面接書類審査 受験生1名に対し、教員2名で行う。 調査書・推薦書など